

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ダブルピース・ダブルピースα		
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 24日		～ 令和8年 3月 6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 9日		～ 令和8年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 23日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	定員・スペースに関して	療育室・静養室・運動スペースを目的別に使い分け、子ども一人ひとりが落ち着いて活動できる環境を整えている	利用者数の増加に合わせ、パーティション等を活用したゾーニングをさらに柔軟に行う
2	生活空間における問題	換気・清掃・消毒をチェックリストで管理し、安全で清潔な環境を維持している。運動プログラムに合わせたレイアウト変更も随時行っている	チェック体制の徹底と、子どもの活動内容に応じた空間づくりをスタッフ全員で継続的に見直す
3	職員意見の把握	定期ミーティングで意見を集約し、現場の気づきを業務改善に反映する仕組みを設けている	1on1ミーティングの導入により、個々のスタッフの意見をより丁寧に把握し、職場環境の改善につなげる

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	卒業後の移行支援	現時点では該当利用者がおらず、移行支援の実績・手順が未整備である	移行が見込まれる利用者が生じた際に速やかに対応できるよう、情報提供の手順を事前に整備しておく
2	協議会への参加の仕組み	管理者のみ数回参加しており、組織全体での関与が十分でない	全職員が地域の協議会等に参加できるよう、参加機会のローテーションや情報共有の仕組みを整える
3	地域への開放の拡大	地域住民を招く行事が年1回程度にとどまっており、継続性が課題	運動プログラムの体験会や季節ごとのイベントを通じて、地域との交流機会を定期的に設ける